



プレスリリース

メディア担当:

Marcia Barnett

214-868-8861

marcia.barnett@mipi.org

2012年2月27日まで差し止め

MIPI®アライアンスがスマートかつ安全でパフォーマンス強化されたモバイルデバイス用バッテリーを実現

消費者および製造業者の重要な問題に初めて対処する新しいバッテリーインターフェース仕様

2012年2月27日、ニュージャージー州ピスカタウェイ – MIPI アライアンスは本日、消費者の安全とバッテリーのパフォーマンスを向上し、バッテリーの環境への影響を低減する、モバイルデバイス用のバッテリーインターフェースを発表しました。この堅牢かつスケラブルでコスト効率の高い単線通信インターフェースは、こうした重要な問題に対処する初めての規格です。寿命が長く、安全で、環境に優しいバッテリー化学を採用し、温度監視によって安全性を強化すると共に偽造製品のリスクを低減したスマートバッテリーが、モバイルデバイスユーザーの選択肢に加わりました。さらに、OEM、チップセット供給業者、バッテリースレーブ IC 提供業者、バッテリーパック製造業者など、モバイルデバイスエコシステムのメンバーは、広く一般に受け入れられているバッテリーインターフェースのメリットを受けて、設計や製造の複雑さを緩和し、チップセットスペースを縮小して、コストマージンを改善することができます。詳細については、[\[url\]](#)を参照してください。この仕様の実際のデモンストレーションをご覧になりたい場合は、Mobile World Congress のホール 7、7H11 にある MIPI アライアンスのブースにお立ち寄りください。

業界の分析によると、モバイルデバイスバッテリー産業は、年間 15 億個以上のバッテリーが製造されるまでに拡大しました。しかし、これらのバッテリーでは、

規格化されていない各社独自のバッテリーインターフェースが多数使用されています。この統一性のなさが、エコシステムの全メンバーにとって大きな負担となっていました。LTE や HSPA+ などの高度な無線ネットワークの導入が進み、スマートフォンの機能に必要な処理能力が増え続けるにつれて、モバイルデバイスのバッテリーはモバイルデバイスにおける最大の弱点となります。

-1-

MIPI のバッテリーインターフェース仕様は、こうした問題の多くに対処します。

「モバイルデバイスのバッテリーは、消費者とモバイルデバイスエコシステムの両方に大きく影響する重要なコンポーネントです」と、MIPI アライアンスの会長、Joel Huloux は述べています。「この業界をリードするバッテリーインターフェース仕様には、MIPI メンバー企業の優秀かつ幅広い技術が反映されています。この仕様が導入され、市場にプラスの影響を与えることを期待しています」

「消費者の安全とエンドユーザーエクスペリエンスが、当社製品の主要目標です」と、インフィニオン・テクノロジーズ社の ORIGA™ 製品ファミリー(市場をリードするバッテリーおよびアクセサリ認証ソリューション)担当マーケティング部長である Stephan Schaecher 氏は語っています。「この新しい MIPI BIF 規格により、よりスマートかつ安全で効率性の高いモバイルデバイス用バッテリーの採用が急速に拡大するでしょう」

「ラティスセミコンダクターは、MIPI の規格を強力に支持しており、本日 BIF 規格のための当社のソリューションを発表できることを喜ばしく思います」と、ラティスセミコンダクター社のモビリティビジネスグループ担当副社長兼本部長である Kapil Shankar 氏は語っています。「当社では、業界標準を推進することが、開発を促進し、コストを削減する一番の方法だと信じています。BIF をサポートすることにより、当社のモバイル FPGA ソリューションが迅速かつ柔軟な設計と手頃な価格の技術革新を提供できる分野が拡大されます」

「バッテリーのパフォーマンスと安全に対する消費者の期待は依然として高く、既存および今後のバッテリーテクノロジーを最大限に活用するための新しいアプローチが要求されています」と、ノキア社のデバイスアーキテクチャ担当取締役である Petri Haavisto 氏は語っています。「これには、バッテリーシステムおよびそれぞれのインターフェースの高度な機能セットが必要ですが、今日の市場には、そのような規格は存在しません。スケーラビリティと手頃な価格、完全な機能セットを確保するために、ノキアは、MIPI オープンアライアンスによって実施されているバッテリーインターフェース定義作業を支持しています」

Panasonic System LSI Europe 社の取締役である Stewart Bell 氏は、次のようにコメントしています。「オープンスタンダードを強力に支持する者として、パナソニックデバイス社は、MIPI バッテリーインターフェース仕様に積極的に協力することとしました。引き続き低コストバッテリーをサポートする一方で、BIF

仕様により、新世代のスマートバッテリーでモバイルデバイスの安全とパフォーマンスを強化できると信じています」

-2-

「BIF は、モバイルデバイス用バッテリー管理の重要な進展であり、ST エリクソンは、今回発表された仕様の開発に進んで貢献してきました」と、ST エリクソン社のアナログシステム設計の責任者である **Alexandre Balme**氏は語っています。「当社では、この新しいテクノロジーを次世代のエネルギーおよび電力管理ソリューションに実装し、ユーザーエクスペリエンスを向上するとともに、バッテリーの寿命を延ばすことを計画しています」

バッテリーインターフェーステクノロジーから消費者が受けるメリット

MIPI バッテリーインターフェース仕様は、バッテリー寿命、環境への配慮、大容量化学、消費者の安全など、いくつもの重要な問題に対応します。人気のスマートフォンは、大容量のデータや常時接続のアプリケーションを扱うため、バッテリー寿命が短いことが知られています。MIPI の仕様には、パラメーターへのアクセスの統合、状態監視、最適化された充電イベントが含まれており、バッテリー内部の機能が向上するため、寿命が長くなります。また、これらの機能により、バッテリーパック製造業者は、「環境に配慮した」バッテリーのための、環境に優しく効率性の高い化学を簡単に実装、採用できます。

このスマートバッテリーテクノロジーでは、高度な認証および温度測定機能をサポートしているため、消費者の安全も強化されます。バッテリー認証により、ユーザーに危害を加える恐れのある危険な偽造製品を検出できます。このおかげで、モバイルデバイスでは、安全な低速充電を含む、ユーザーの安全を確保するための適切な措置を取ることができます。温度監視は、バッテリーが過熱してデバイスや人を傷つけることがないようにするために不可欠です。

バッテリーエコシステムが直面するさまざまな課題

各社独自のバッテリーインターフェースが多数存在することにより、広範囲に影響する一連のテクノロジーに関する事象が発生します。モバイルデバイス製造業者は通常、電話機のモデルに独自のインターフェースを指定するため、エコシステムのメンバーそれぞれに対してこれらのソリューションのサポートと保守を行う必要があります。その結果、モバイルチップセット供給業者はこうしたさまざまな **OEM** インターフェースをサポートしなければなりません。それぞれ一意の

インターフェースに設計のサポートとより多くのチップセットシリコンが必要であり、すべてのインターフェースのコストが顧客の負担となります。

バッテリースレーブ IC とバッテリーパック IC の供給業者も同様のシナリオ、つまり、あらゆるインターフェースをサポートするという市場の需要に直面し、各社独自の IC を製造する結果となっており、最後に、バッテリーパック製造業者は、モバイルデバイス製造業者ごとに、物理的、電子的に固有のバッテリーモデルを多数サポートする必要があります。この負担により、新たな環境に優しい、または大容量の化学を実装しようとする勢いが低下します。これにはエコシステムを逆行するインターフェーステクノロジーの変更が必要です。

-3-

多数の各社独自のバッテリーインターフェースソリューションが市場で競合している状態では、製品ごとの数量が少なくなり、その結果コストが高くなります。スマートバッテリーの場合は特にこの傾向が強く、スマートバッテリーテクノロジーのメリットは明らかであるにもかかわらず、モバイルデバイス市場での採用率が伸び悩んでいるのは、この影響と思われる。

標準化の必要性

MIPI バッテリーインターフェース仕様は、こうした課題に対処するために開発されました。独自の統合されたソリューションを提供するこの仕様は、既存の各社独自のモバイルデバイス用バッテリーインターフェースソリューションすべてに取って代わるように設計されており、スマートバッテリーと低コストバッテリーの両方をサポートします。

標準のインターフェースソリューションに焦点を当てることにより、モバイルチップセット供給業者は設計時間を短縮し、シリコン面積を縮小して、その節減分を顧客に還元することができます。バッテリースレーブ IC やバッテリーパック IC の供給業者も同様のメリットを実現し、カスタマイズ製品のニーズを排除することができます。バッテリーパック製造業者は、下位互換性を犠牲にすることなく、また 1 顧客のみを対象とした製品を製造する必要なく、最新の化学の進歩をすぐに反映できます。また、モバイルデバイス製造業者は、既存のベンダーとの関係を維持しながら、製品設計を効率化できます。

このバッテリーインターフェース仕様は、携帯端末、チップセット、バッテリースレーブデバイスの各供給業者が共同で取り組んだものです。バッテリーインターフェースワーキンググループのメンバーは、2010 年初頭に取り組みを開始しました。この仕様には、アナログ・デバイス社、インフィニオン・テクノロジー社、インテル社、ラティスセミコンダクター社、ノキア社、パナソニック株式会社、クアルコム社、リサーチ・イン・モーション社、ソニー・エリクソン・

モバイルコミュニケーションズ社、ST マイクロエレクトロニクス社、ST-エリクソン社、テキサス・インスツルメンツ社、株式会社東芝の各社が貢献しています。

MIPI アライアンスについて

MIPI アライアンスは、グローバルな共同組織であり、モバイルエコシステムに属し、モバイルデバイスのためのインターフェース仕様を定義および推進することに尽力している企業で構成されています。MIPI の仕様で、ハードウェアおよびソフトウェアのインターフェースの規格を定めることにより、新たなテクノロジーが推進され、新しい機能やサービスを短時間で導入できるようになります。詳細については、www.mipi.org を参照してください。

MIPI®は、MIPI Alliance, Inc.の登録商標です。

###